

## 会 議 要 録

名 称	令和 3 年度第 2 回西予市健康づくり推進協議会	
事 務 局	西予市生活福祉部 健康づくり推進課	
	電 話 0894-62-6407	
	F A X 0894-62-6564	
開 催 日 時	令和 4 年 3 月 22 日(火) 15 : 30 ~ 17 : 15	
開 催 場 所	西予市教育保健センター 4 階大ホール	
出席者	委 員	西予市医師会長 織田英昭・東宇和歯科医師会会長 菊池繁光・八幡浜保健所長 竹内豊・西予市議会厚生常任委員長 中村敬治・西予市民生児童委員協議会長 河野秀雄・西予市社会福祉協議会長 河野敏雅・西予市校長会長 萩森英俊・西予市老人クラブ連合会長 梅川光俊・西予市連合婦人会福祉部長 宇都宮智美・西予市食生活改善推進協議会長 井上次恵・西予市スポーツ協会長 稲垣修二・伊賀上サロンリーダー代表 岩本きよみ 教育部生涯学習課長 竹内克之 総計 14 名 欠席 ・一般社団法人愛媛県ネットワーク協会代表理事 幸田裕司 ・西予市保育協議会長 金子文
	その他事務局	生活福祉部長 藤井兼人・生活福祉部健康づくり推進課長 大野本敦・明浜支所生活福祉課長 佐々木邦仁・野村支所生活福祉課長 河野栄二・城川支所生活福祉課長佐藤茂輝・三瓶支所生活福祉課長 兵頭俊也・健康づくり推進課 課長補佐 井上理恵・保健師長 宇都宮弥生・健康推進係長 権田恭子・健康推進係 上級管理栄養士松田美加子・保健予防係長土居靖史・主任保健師山下弘子 八幡浜保健所健康増進課係長 栗原美香

議事内容(要旨)

1. 開会 事務局  
設置要綱第6条2項、委員16名中14名出席にて会の成立宣言
  2. 会長あいさつ  
会長 西予市社会福協議会会長 河野敏雅
  3. 議事  
○令和3年度保健事業について  
説明:健康づくり推進課 大野本課長  
(1) 第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)  
説明:権田係長  
(2) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施  
説明:宇都宮師長  
(3) 子育て世代包括支援センター「くるむ」  
説明:山下主任
- 質疑・意見・感想
- (委員) コロナ禍の中で重症化しやすい人は糖尿病などの基礎疾患を有する人であり生活習慣病の予防の大切さを再確認してほしい。個人の行動も大切だが、データが大切でありリスクに基づいて、今後の計画へリストアップをしているわかりやすい資料となっている。
- 一体化については、国が唱えている事業を市のデータを読み込んでおり、今までできていた事業にデータを加えた活動となったと思う。
- 「くるむ」の活動については出産前から継続的に関わるのが大事である。外部から見てもそこが中心になって一元的にやっているというアピールが大切。虐待防止の取り組みにもつながると思う。
- (委員) 口腔のフレイルについて歯科医師会全体に周知して簡単な市民からの相談にも回答できるように取り組んでいきたい。
- (委員) 高血圧や脳血管疾患の市のデータの順位や課題のことを初めて知った。しかし、基本は生活習慣であり減塩や高脂血症予防であると思う。コロナ禍で受診控えがおきていた、高血圧は自覚症状がないので自宅での測定をもっとすすめるべきではないか。血圧計購入の補助などはどうだろうか。
- (議長)
- 今回のデータに驚いた。健診受診を促す良いアドバイスはないか。
- (委員) 小中学生にも生活習慣病予防の教育を実施している。低年齢の時から家族ぐるみで「自分のこと」として考える習慣が大切。長いスパンでの取り組みが必要。
- 「くるむ」の活動について、大切な事業であるし困っている人が増加しているような気がする。広くわかりやすい周知をして相談

	<p>できる体制が必要である。</p> <p>(委員) 自分たちですでにこのデータを知っていた。地域に伝えていくのが役割であり減塩減糖野菜摂取に取り組んでいく。フレイル対策では、通いの場では元気な人が多い。通いの場に行っていない人への対応が必要ではないか。</p> <p>(委員) 受診率が低い中、申し込みを郵送から広報の配布に切り替えたのはなぜか。</p> <p>(事務局) 今まで世帯抽出できたが、システムが変更になり個別に抽出することに多額のお金がかかることになった。検討したところ電話予約に切り替えた方が市民の利便性もあり良いのではないかと判断した。現在は、申し込みを受け付けている最中であるが申し込みの状況を把握しながら受診勧奨をしたいと思う。</p> <p>(委員) またコロナ禍で後期高齢者の健診を申し込んだが断られた。受診できるような取り組みをお願いしたい。</p> <p>(事務局) 後期高齢者も地区の集団健診はコロナ禍でも実施してきたので集団検診も利用いただきたい。</p> <p>個別の特定健診もコロナが落ち着いたら開始するはずだが、医療機関の判断となる。</p> <p>(委員) 広報での健診周知となると家で見ない場合もあると思う。工夫が必要「健康は自分の責任だという気持ち」を高齢者も持っている。健診の機会を逃さないようにしたい。</p> <p>(委員) 本日のデータをみて自分の生活を反省した。リアルに数字を出していく啓発活動が大切と思う。毎日の弁当購入をコロナ禍における経済支援と想っていたが、「味付けが辛い」という自分の感覚もあった。自分の味覚を大切にしなければと感じた。</p> <p>4. 閉会あいさつ(副会長)</p>
<p>備 考</p>	<p>令和3年度第2回西予市健康づくり推進協議会 資料1 第2期保健事業実施計画(データヘルス計画) 資料2 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施</p>

## 概要

年度 2004年度～

カテゴリ 行政一般

審議会名 西予市健康づくり推進協議会

公開開始日

審議会の概要

西予市健康づくり推進協議会は、健康増進法等関係諸法令に定める保健事業の円滑かつ効果的な推進を図るため設置している。

協議会の開催(年2回)は会長が招集し、健康づくり計画や各種保健事業の計画および実績に関する事項について審議します。

なお、委員は、医療・保健・福祉を代表する関係者

(16名・・・必要に応じ市長が増減できる)へ市長が委嘱しております。